

大 学 史 研 究 通 信

第 100 号 2020 年 7 月 31 日 (金)

大学史研究会

第 100 号の内容：会員情報・新入会員自己紹介・大学史研究会運営委員体制について・総会の開催について・2020 年度大学史研究セミナーの開催方針について・年会費納入のお願い・『大学史研究』編集委員会からのお知らせ・事務局からのお知らせ・会員新刊ニュース・編集後記・大学史研究会運営委員一覧

会 員 情 報

新入会員

佐藤 寛也 会員

所属：東京大学大学院 教育学研究科（学生会員）

異動（変更など）

戸村 理 会員

新所属：東北大学 高度教養教育・学生支援機構

蝶 慎一 会員

新所属：広島大学 高等教育研究開発センター

機関名変更

法政大学法政大学史センター

新機関名：法政大学HOSE I ミュージアム

新入会員 自己紹介

佐藤 寛也 会員

このたび大学史研究会に入会させていただきました、東京大学の佐藤寛也と申します。教育学研究科の博士課程に在学しておりますが、同時に本部総務課に勤める常勤事務職員でもある、社会人大学院生です。

研究テーマは「東京大学の学園祭の歴史」です。修士論文では過去の学園祭プログラムと学生新聞の記事を収集し、東京大学の学園祭通史をまとめました。博士課程に進学した矢先の新型コロナウイルス禍で、図書館・文書館が利用できない日々が続くのみならず、学園祭そのものが開催できない状況にまでなっていました。これから学園祭が、そして大学そのものが大きく変わっていく時代を見届けながら、自身の研究も深めていきたいと思っています。

まだまだ先行きが見通せない社会状況ではありますが、会の先輩方にお会いできる機会を楽しみにしております。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

<異動に伴う会員情報更新の届出をお願いいたします>

所属や住所等に変更のある会員は、事務局までご一報ください。ホームページ掲載の「事務局連絡先」フォーム、あるいは年会費払込票（郵便口座）の「通信欄」を利用することも可能です。また、今後は会員の皆様への連絡を、「通信」と併せてメールで配信していくことも検討しております。事務局へのご登録が旧アドレスのままの方や、メールアドレスの登録をされていない方はご連絡いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

（会員情報担当：浅沼薫奈）

大学史研究会運営委員体制について

昨年 11 月の総会において研究会会則を制定した際に、運営委員会の選出方法等を 1 年間かけて検討することとし、今年度は事務局メンバーが運営委員を兼務することとなっております。3 月と 4 月に運営委員会&事務局会議をオンライン会議にて開催し、運営委員の立候補を受け付けるとともに、推薦委員会（仮称）を委嘱して推薦名簿を総会前に会員に提示し、その上で総会において運営委員を選出するという方針を確認していました。

運営委員会として 6 月をめどに推薦委員メンバーを委嘱することとしておりましたが、今般の新型コロナウイルスによる緊急事態宣言の発出と、ほぼすべての授業がオンライン授業に移行という事態となり、運営委員（＝事務局）メンバーもその対応に追われて推薦委員の委嘱に手が回りませんでした。さらには、これから推薦委員会の開催、新運営委員の推薦→会員への提示までの手順を、オンライン会議で決めていくのは難しいだろうとの判断に至りました。

そこで現運営委員会からの提案として、昨年の総会で今年度限りの措置とされた現体制を、もう一年間延長することを、さらに今年度の総会（次項参照）に諮りたいと考えております。また運営委員会の選出方法については内規案を作成し、事前に会員のみなさまにご意見を伺った上で、総会においてご審議いただく予定です。

（運営委員会代表／事務局長：深野政之）

総会の開催について

以下にご案内のように、今年度の大学史研究セミナーはオンライン開催となります。つきましては総会もオンライン開催といたします。例年の総会の通り、会務報告、決算報告、予算案の審議に加えて、以下についてご審議、ご承認をいただく予定にしております。

- ・次年度の運営委員会を、臨時的に現体制（運営委員会＝事務局）を延長すること
- ・運営委員会の選出等に係る内規（案）
- ・『大学史研究』編集委員会メンバーの交代

なお報告部分は事前に通信、メール等にてお知らせするようにして、オンライン総会ではできる限り短時間で、充実した意見交換・審議ができるよう準備を進めたいと思います。

（運営委員会代表／事務局長：深野政之）

2020 年度大学史研究セミナーの開催方針について

2020 年度大学史研究セミナーは、本年 12 月 5 日（土）、6 日（日）の 2 日間、大東文化大学において開催の計画を立てておりました。しかしながら新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況に鑑み、事務局において開催の可否を検討してまいりました、また、会場校の大東文化大学においても、現在まで学術大会等に関する施設使用許可が出されておらず、秋以降の会場貸し出しの可否も未定という状況を踏まえ、本年度の研究セミナーの集会形式での開催を中止し、オンラインによる代替開催に変更することに決定いたしました。

オンライン開催の時期と方法につきましては、他学会での開催方法及び状況を参考にしながら決定し、会員の皆様には次号通信及び研究会ホームページを活用してご報告させていただきます。ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

（会場校担当：浅沼薫奈、セミナー担当：山本尚史、船勢肇）

年会費納入のお願い

今年度の年会費納入についてお願いのご連絡を申し上げます。大学史研究会の実収入は、会員各位からの年会費に大きくよっております。会員の皆様の円滑な研究会運営へのご協力に感謝申し上げます。引き続き、大学史研究会の発展と円滑な運営のため、会員各位のご理解ご協力をお願い申し上げます。年会費の納入の詳細につきましては、同封の納入依頼通知をご覧ください。

年会費は 5,000 円です。なお、大学院等在学あるいは日本学術振興会特別研究員の各位には、「院生・学生会費」として 3,000 円が適用されております。また、過年度分年会費未納の会員には、未納年度と本年度会費分を含めた金額総計を通知しております。年会費を 3 ヶ年度分以上滞納されている会員には、研究会の継続参加のご意志を年会費納入によって確認できるまでは、大学史研究会からの諸連絡、「研究通信」、「大学史研究」(紀要)等の発送の停止が決定しております。該当する会員へのご連絡通知には、これに関する事項が記載されておりますのでご留意願います。なお、本通知依頼発送と入れ違いに年会費を納入いただきました場合には、何卒ご容赦のほどお願い申し上げます。

—— 年会費納入払込先 ——

郵便振替口座 : 大学史研究会 口座番号 00120-3-47583

または

銀行口座 : 大学史研究会 三井住友銀行 池袋東口支店 (店番 671)
普通預金 (口座番号 3456109)

(会計担当：山崎慎一)

『大学史研究』編集委員会からのお知らせ

編集委員会では、現在、第 29 号の編集に取り掛かっています。原稿申し込みは、論文・研究ノート・史料紹介で 4 本、「特集 1 大学史研究会第 42 回研究セミナー 大学と宗教」は 3 本、「特集 2 専門教育の大学史」は 4 本の依頼原稿で構成し、書評を 2 つ予定しています。しかし、コロナ騒動で図書館が使えないなど、会員の研究活動にも大きな支障が出ています。投稿原稿の締め切りを 4 週間延ばし、4 本中 3 本の投稿をいただきました。依頼原稿、特集原稿も期限を延期しており、出版を 12 月と 1 か月延ばして進めています。

現編集委員会は、2 年たったので半数が交代し、年末には第 30、31 号担当の編集委員会が発足する予定です。紀要は、セミナーとともに研究会活動の柱です。ここ数年、不定期刊行物化していましたが、ようやく定期的に発行のめどが立ってきました。会員の皆様からの投稿を期待しております。

(編集委員長：羽田貴史)

事務局からのお知らせ

このたび寺崎昌男特別会員の最新刊割引販売に際して、会員名簿のメールアドレスを活用して、会員の皆様にご案内メールを送りました。メールアドレス未登録の会員数名のほか、あて先不明でメールが届かなかった会員も複数いました。今後、研究会 HP での情報発信とともに、メールでの会員への情報提供も（過多にならないよう留意しつつ）活用していこうと考えていますので、登録されているメールアドレスのご確認をお願いいたします。

(運営委員会代表／事務局長：深野政之)

会員新刊ニュース

坂本辰朗『アメリカ大学史における女性大学教員支援政策』東信堂、2020年2月

寺崎昌男『日本近代大学史』東京大学出版会、2020年6月

編集後記

コロナ禍において私たちの生活も大きく変わり、学術集会等の研究活動を支える機会の在り様も大きく変わっています。そして何より大学の在り様も大きな変化の中にあります。この半年、「人類の歴史は感染症との闘いの歴史」という言葉をメディア等によく耳にするようになりました。闘いに勝つというよりは、なんとか負けないように踏ん張ってきたのだと思います。アフターコロナでの研究活動を盛り上げていくためにも、なんとか踏ん張って、研究、そして教育活動に取り組んでいきたいと思っています。

今年度の大学史研究セミナーはオンラインでの開催です。画面上ではありますが、会員の皆さまが元気に集まれる会にできるよう準備を進めていきたいと思っています。

(通信担当：山本尚史)

『大学史研究通信』第100号の編集は事務局・山本尚史が担当いたしました。

連絡先：hi-yamamoto@chikushi-u.ac.jp

『大学史研究通信』第101号は、2020年10月発行予定です。

大学史研究会事務局

<事務局連絡先>

〒591-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

大阪府立大学高等教育推進機構 深野政之 気付 大学史研究会

Tel. & Fax.: 072-254-9548 E-mail: fukano@aigakushi.jp

ホームページ：http://daigakushi.jp/

事務局へのお問い合わせは、なるべく下記代表Eメールアドレスまでお願い致します

E-mail: jshshe@daigakushi.jp

大学史研究会事務局員 (五十音順)

浅沼 薫奈 (大東文化大学)	岡田 大士 (中央大学)
蝶 慎一 (広島大学)	深野 政之 (大阪府立大学)
船勢 肇 (長崎女子短期大学)	山崎 慎一 (桜美林大学)
山本 尚史 (筑紫女学園大学)	